戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)
統合型ヘルスケアシステムの構築に係る検討タスクフォース(第2回) 議事要旨

1 日時:令和4年9月14日(水) 13:00~15:00

2 場所:アークヒルズ仙石山森タワー スカイラウンジ 25階会議室及びWeb会議システム

3 出席者

<座長/ PD候補>

永井 良三 自治医科大学 学長

<SPD 候補・有識者>

喜連川 優 国立情報学研究所所長・SPD 候補

美代 賢吾 国立研究開発法人国立国際医療研究センター医療情報基盤センター長

渡部 眞也 HUグループホールディングス株式会社 最高顧問・SPD 候補

真田 弘美 石川県立看護大学 学長・SPD 候補

佐野 武 がん研有明病院 病院長・SPD 候補

富永 悌二 東北大学病院 病院長

<関係省庁>

高江 慎一 厚生労働省大臣官房厚生科学課研究企画官

廣瀬 大也 経済産業省商務・サービスグループ医療・福祉機器産業室長
(代理出席:野崎真土香 係長)

上田 尚弘 デジタル庁国民向けサービスグループ参事官

<研究推進法人>

佐々木正大 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 戦略企画部 部長

馬場 隆彦 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 研究支援部 上席政策専門員

西嶋 哲治 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 研究支援部 上席政策専門員

<事務局>

廣田 光恵 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官(人・くらし担当)

植木 健司 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官(SIP担当)

赤星 里佳 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官(人・くらし担当)付参事官補佐

荒木 大悟 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官(人・くらし担当)付行政実務研修員
マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン

※大江和彦構成員(東京大学大学院医学系研究科 医療情報学分野 教授)は欠席。

4 議題

(1) 検討タスクフォースの構成員の追加について

(2) フィージビリティスタディ(FS)の調査分析機関について(報告)

- (3) フィージビリティスタディ(FS)の実施方針について
- (4) その他

5 配布資料

資料1 次期 SIP 統合型ヘルスケアシステムの構築に係る検討タスクフォース開催要領

資料2 フィージビリティスタディ(FS)の実施方針について

資料3 次期 SIP 統合型ヘルスケアシステムの構築に係るフィージビリティスタディ(FS)の実施方針
(Ver.2.0)(案)

6 議事要旨

議題(1)について、資料1に基づき、事務局から構成員に有識者として富永悌二 東北大学病院 病院長が加わることについて説明があった。

議題(2)について、研究推進法人からFSの調査分析機関としてマッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパンに業務委託することに決定したことについて説明があった。

議題(3)について、資料2に基づき、永井PD候補から全体の方向性について、マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパンから検討TFや基礎的調査、中核的研究開発テーマ候補調査のスケジュール及び調査項目案について説明があった。これらについて、質疑応答を実施したのち、検討TFとして了承した。続いて事務局から、資料3について、基礎的調査、中核的研究開発テーマ候補調査の調査方法及びスケジュールに関する資料2の記載、並びに体制の変更を反映した改訂方針について説明があった。課題候補のコンセプトの欄の「目前の患者を診療する実体空間」という記載について、永井PD候補から対象が限定的ではないかとの意見があり、在宅や日常生活も含むような文言に修正することとなった。

以上